

9月のはりま読書の会で紹介された本

書名	著者	請求記号（所蔵あり）
モモ	ミヒヤエル・エンデ／作	94 エン
モラエス恋遍路	瀬戸内 寂聴／著	912.4 セ
恋愛中毒	山本 文緒／著	ブン F ヤマ
消えない月	畑野 智美／著	F ハタ
短編宇宙	集英社文庫編集部／編	ブン F タン
日の名残り	カズオ・イシグロ／著	933 イ
ぼくは本のお医者さん	深山 さくら／文	02 ミヤ
このプリン、いま食べるか?ガマンするか?	柿内 尚文／著	159 カ

～ 読書会 memo ～

本日は6名の方にご参加いただきました。

みなさん、5分間きっちりにまとめて発表してくださいました。

『モモ』は有名な児童文学で、聞き上手な少女モモと人々の時間を奪う時間どろぼうのお話です。日々の時間の使い方を考えさせられます。恋愛小説である『消えない月』と『恋愛中毒』。『消えない月』は男性の執着、『恋愛中毒』は女性の執着を描き、ドロドロとした恋愛模様が繰り広げられますが、ラストは衝撃だそうです。気になる方はぜひお手にとどうぞ。

『ぼくは本のお医者さん』は製本会社を経営しながらボランティアで本を修理する齋藤英世さんの半生を描いた作品です。参加者の方より、「図書館では誰がどのように修理しているのですか」との質問をいただきました。破損した本はスタッフで修理することもあります。大半の本は、毎週ボランティアさんが来られ、丁寧に修理してくださっています。

今回も様々な本を紹介いただき、どの本も読んでみたくなりました。

ご参加いただいたみなさま、どうもありがとうございました。

次回は 10月20日(日)午前11時からの予定です。

※変更となる場合があります。HP等をご確認ください。